

2025 年 5 月 22 日

各 位

会 社 名 K P P グループホールディングス株式会社
代 表 者 名 代表取締役会長 兼 CEO 田 辺 円
(コード番号：9274 東証プライム)
問 合 せ 先 グループ財務企画本部長 足 立 章之郎
(TEL. 03-3542-9925)

長期経営ビジョン「GIFT 2030」および第 4 次中期経営計画の策定に関するお知らせ

今般、KPP グループは、2030 年に向けた新たな長期経営ビジョン「GIFT 2030」ならびに、2026 年 3 月期から 2028 年 3 月期までの 3 年間を対象とする第 4 次中期経営計画を策定いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

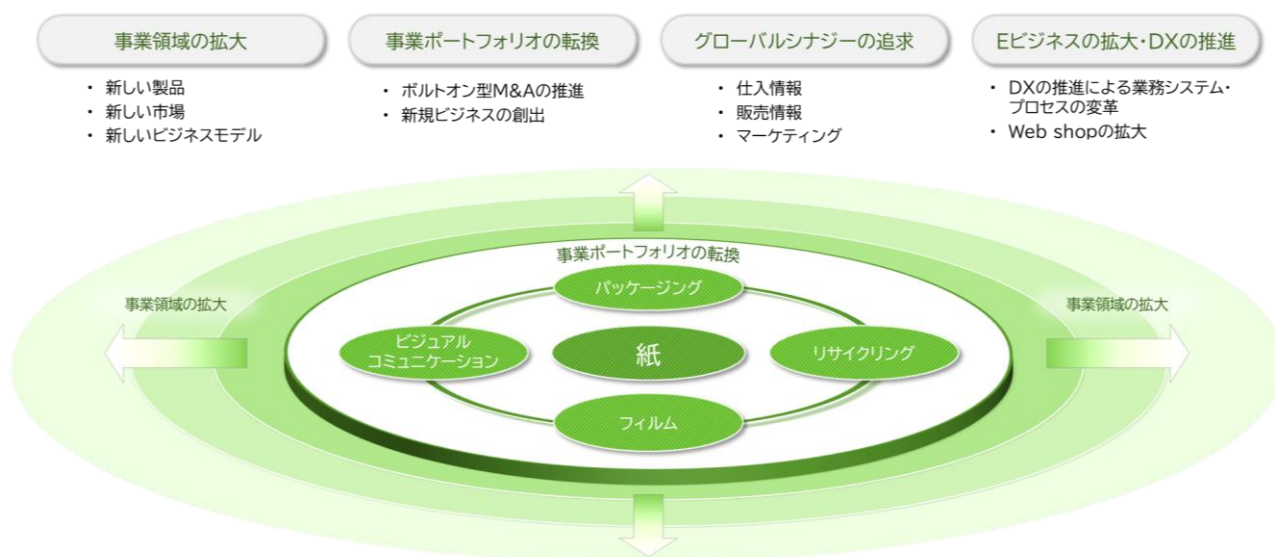
1. 第 4 次中期経営計画について

当社は、2017 年 3 月期から 2025 年 3 月期までの 9 年間を対象とした長期経営ビジョン「GIFT+1 2024」のもと、第 1 次から第 3 次にわたる中期経営計画を推進してまいりましたが、このたび、KPP グループが 2030 年に向けて目指す姿を示した新たな長期経営ビジョン「GIFT 2030」を策定するとともに、第 3 次中期経営計画までの取り組みで得られた成果をベースに第 4 次中期経営計画を新たに策定いたしました。

第 4 次中期経営計画では、第 3 次までの施策によって築かれた基盤を活かしながら、事業領域の拡大、事業ポートフォリオの転換、グローバルシナジーの追求、E ビジネスの拡大および DX の推進などの重点課題に取り組むことで、KPP グループの持続的な成長と企業価値の向上を実現してまいります。

2. 事業戦略の概要

【重点戦略】



※ ボルトオン型M&A…既存事業の相乗効果(補充・強化)を目的とするM&A

3. 財務戦略の概要

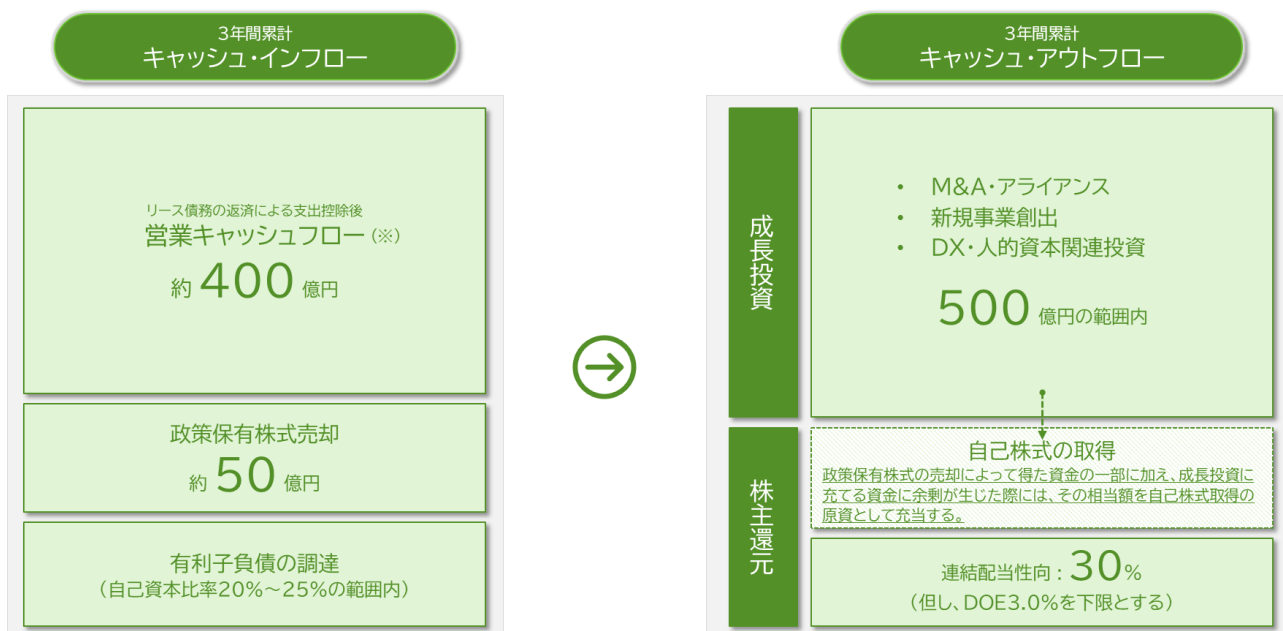
【財務 KPI】

第4次中期経営計画最終年度(2028年3月期) 数値目標

収益性	資本効率性	財務健全性・株主還元
営業利益 200 億円	ROE 8.0% 以上	自己資本比率 20%～25% の範囲内
EBITDA 320 億円	ROIC ROIC > WACC	連結配当性向 30% を目処 (但し、DOE3.0%を下限とする)

※ EBITDA…経常利益+減価償却費+のれん償却費+支払利息等

【キャッシュアロケーション】



なお、長期経営ビジョン「GIFT 2030」および第4次中期経営計画の詳細につきましては、当社ホームページの「中期経営計画」ページ内にてご確認ください。

<https://www.kpp-gr.com/ja/ir/library/Mid-termManagementPlan.html>